

公立丹南病院組合

● 福井県鯖江市

蓄熱システム導入で経済性を確保、データを蓄積してさらにコストダウンを目指す

【贈呈理由】 地域の中核病院として安全性・省エネルギー性に優れたエコキュートなどの蓄熱システムを導入



公立丹南病院

公立丹南病院は二次救急の拠点病院、災害時の拠点病院、さらにへき地医療支援の拠点病院としての役割を担っている、人口20万人の丹南地域唯一の公的中核病院である。『地域に密着した、地域住民のための包括的医療(保健・医療・福祉)の実践』を基本理念とし、「地域住民に愛され、信頼される、安らぎのある病院」、そして「いつでも、誰にでも、どんなことに

でも対応する病院」を実現するために職員一同、日々取り組んでいる。

同病院は、旧国立鯖江病院の移譲を受けて2000年2月に開設されたが、建物本体は1972年に建設されたもので、耐震性の不足や施設の老朽化が進んでい

た。このため災害拠点病院としての安全性と機能性の確保などを図ることを目的に新病棟の建設が進められ、12年5月にリニューアルオープンした。

給湯設備を重油ボイラーから業務用エコキュートに変更したほか、空調システムにエコ・アイス(個別分散)を導入し、昼間ピーク電力を低減させるとともに割安な夜間電力を利用することにより、コストお

よびCO₂排出量の削減を図った。

また、壁面緑化やオール電化厨房設備を導入するなど、病院従事者の快適性にも配慮し、病院全体の環境向上にも取り組んでいる。

今後は、1年を通して室内温度や各機器運転時間などのデータを蓄積し、運用面からのコスト削減に取り組んでいく。

公立丹南病院組合

所在地:福井県鯖江市三六町1-2-31

建築設計:内藤建築事務所

建築施工:㈱熊谷組

蓄熱設備設計:内藤建築事務所

蓄熱設備施工:三建設備工業(株)

延床面積:15,070㎡

竣工:2012年(新設)

●蓄熱設備概要

エコ・アイス(個別分散) 20馬力相当×1台(ダイキン工業) 蓄熱槽:1.22㎡

業務用エコキュート 40kW×6台(三菱電機)

貯湯槽:32㎡(16㎡×2基)

蓄熱式蒸気発生器 27 kW×2台(サクラ精機)